

## 吉野ヶ里町の特徴や誇れるもの

- ・吉野ヶ里歴史公園・・・弥生時代の大規模な環濠集落跡を中心にした遺跡である吉野ヶ里遺跡(国の特別史跡)
- ・霊仙寺跡・・・栄西が中国から持ち帰ったお茶の種子を現在の吉野ヶ里町の山中に蒔いたことで、日本のお茶栽培発祥の地と言われている古代から中世の寺院跡。

## 三田川小学校の取組

### ふるさとクリーンアップ活動

【第1弾:5の1クリーン大作戦】「思いやりの心を高めるには」という議題で話し合い活動を行い、地域の方々のために、学校周辺のごみ拾い活動を実施した。



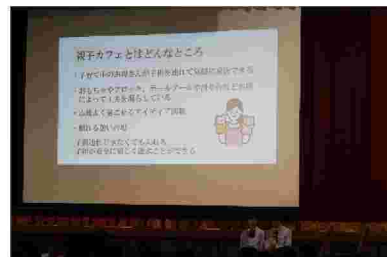
【第2弾:年末通学路クリーン月間】生活委員会のメンバーが「地域にごみ恩返しをしよう」と企画し、全校への呼びかけ、登校班ごとにゴミ拾いを行った。生活委員でごみの回収作業を行った。ゴミがない日が増え地域がきれいになっていると実感していた。



## 三田川中学校の取組

1. 2年生が総合的な学習の時間に「郷土の歴史・文化に学ぶ」をテーマに調べ学習を行っている。吉野ヶ里町の歴史や文化を現地調査やインタビュー、文献などを通して考えた、吉野ヶ里町のよさや課題を学級や学年、文化発表会等で発表している。

最後に、これからの吉野ヶ里町の未来、どういう町になってほしいか、その町で自分はどう生きていくのかを発表することで、中学生として町づくりへの関心を深めている。



教育委員会所在地:吉野ヶ里町吉田307番地

連絡先:0952-37-0339

学校数:小学校2校、中学校2校

## 東脊振小学校の取組

3年生は 総合的な学習の時間にお茶について学んでいる。校区内の茶畑で茶摘みをしたり、製茶体験(手もみ)をしたりしている。さらに、ゲストティーチャーの指導のもと、おいしいお茶のいれ方を学び、自分たちが摘んで製茶したお茶を飲んだり、家に持ち帰り、家族にも飲んでもらったりしている。

また霊仙寺について学ぶことを通して、お茶の歴史を身近に感じとらせるとともに、地域のお茶農家の現状や課題を考え、地域へ発信する活動を行っている。日本の伝統文化と自分たちの地域が密接に関わっている一連の学習を通して、故郷に対する誇りと愛情を育てている。



## 東脊振中学校の取組

1年生が総合的な学習の時間に「ふるさと学習」として、東脊振の歴史、自然、商業、施設などについて、自分たちで調べて、東脊振のよさを知り、東脊振を愛する心を育む活動に取り組んでいる。各グループに分かれて取材をしたり、干灯籠や栄西茶など地域の方から話を聞いたりして、スライドにまとめて発表会を行った。

また、授業参観では学んだことをプレゼンして、寸劇を交えて発表した。

